

マタイの福音書 聖書講解シリーズ

28) 狭い門と大きい門について

マタイ 7:12-14

2019.9.22 HKJCF

1

概観

信仰生活の中で、常に**選択**をすることが大事である。積極的に隣人を愛し、神様に聞き従っていくことの祝福を学びたい。

アウトライン

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 積極的な愛 | V12 |
| 2. 滅びに至る大きい門 | V13 |
| 3. 命に至る狭い門 | V14 |

2

1. 積極的な愛 V12

- 1) 山上の説教のまとめ：**Golden Rule**；東洋の教えとの違い；消極性×積極性。
- 2) 律法の要約：**隣人を愛する**（ローマ 13:8-10；ガラテヤ 5:14；ヤコブ 2:8）；神を愛するしるし。
- 3) 愛からの行い：**律法だから行うのではなく、神様に愛されているから**→先に受けたものを分かち合う（使徒 20:35）。
- 4) 犠牲的な愛：**見返りを期待しない愛**；自己犠牲と自己否定によって歩む信仰生活。

3

2. 滅びに至る大きい門 V13

- 1) 選択肢を提示していない：「入りなさい」；**わが主に聞き従う決心**；中立の立場はなし。
- 2) 人間のありのままの姿：**肉の行い**（ガラテヤ 5:19-21）；**無力さに気づく**（ローマ 7:23-24）。
- 3) 最後の審判：**神の正しい裁きの日**（ローマ 2:5-8）；**死を恐れずに神を畏れる**ように。
- 4) 大きく、広く、大勢いる道：**多様な解釈、緩い倫理基準、相対的な価値観**など。入る資格、持ち運ぶ物に対して制限なし。

4

3. 命に至る狭い門 V14

- 1) 小さい門：身軽になり、荷物を降ろす（悔い改め）＝古い生き方、プライド、罪の習慣など。
- 2) 狭い道：**苦しみの経験**（使徒 14:22）；苦行ではなく、**自分を変えられる**ために。御国のために迫害を受ける報い（マタイ 5:10-12）。
- 3) 見出す者は稀：**自分たちで発見できない**→啓示されないと；世界の悲惨な現実。
- 4) 伝道の重要性：**案内役・ガイド**になる決心；御言葉を教え、弟子化する生き方。

5

適用

①受け身的でなく、積極的に愛するように：

周囲に期待して、**自分中心的**にしてもらうのではなく、**率先して隣人を愛し、へりくだって仕えていく**ように。

②神様に聞き従っていくように：

聖書の教えを信じて、**狭い門から入る**ように、自分で背負っている**重荷や妨げもの**を降ろしていくように。

6